

## 情報科の授業改善報告

### ◇ 研究授業

日時	令和4年12月7日(火) 5限
対象	1年4組(40名)
授業者	中島 龍喜
科目	情報I
単元	モデル化とシミュレーション
学習活動	目標: モデル化とシミュレーションの実習を通して、その利便性を理解する

活動①シミュレーションを行うのに適した場合を知る

活動②モデル化の手順、シミュレーションの手順を知る

活動③数式モデルを使ったシミュレーションの実習

活動④コンピュータを使ったシミュレーションの実習

横18cm, 縦27cmの台の上に, 直径6cmの丸い小皿をできるだけ多く並べたい。そこで, 物理モデルを用いたシミュレーションで検証を行う。次の問いに答えなさい。



### ◇ 研究授業の成果と今後の課題

#### 【成果】

- シミュレーションの有用性を理解できていた。
- 実物を作らず、コンピュータ上でも行えることと、その有用性が理解できていた。

#### 【課題】

- コンピュータの扱いに慣れている生徒と、そうでない生徒との差が大きい。
- プログラミングを使っているシミュレーションも行ってよかったのではないかな。